

# 人文社会论丛

人文科学篇 第31号



弘前大学人文学部  
2014

# 目次

## 【論文】

シュライエルマッハーとシェリングにおける  
自然的宗教について

..... 諸岡道比古 1

デカルト哲学再考

..... 清水 明 19

右方転移文の派生と情報構造

..... 木村 宣美 1

縄文時代石皿・台石類、磨石・敲石類の検討

—出土状況から見た上石・下石の組み合わせ—  
..... 上條 信彦 15

## 弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』の刊行及び編集要項

平成23年1月19日教授会承認

平成24年2月22日最終改正

この要項は、弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』（以下「紀要」という。）の刊行及び編集に関して定めるものである。

- 1 紀要は、弘前大学人文学部（以下「本学部」という。）で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
- 2 発行は原則として、各年度の8月及び2月の年2回とする。
- 3 原稿の著者には、原則として、本学部の常勤教員が含まれていなければならない。
- 4 掲載順序など編集に関することは、すべて研究推進・評価委員会が決定する。
- 5 紀要本体の表紙、裏表紙、目次、奥付、別刷りの表紙については、様式を研究推進・評価委員会が決定する。また、これらの内容を研究推進・評価委員会が変更することがある。
- 6 投稿者は、研究推進・評価委員会が告知する「原稿募集のお知らせ」に記された執筆要領に従って原稿を作成し、投稿しなければならない。「原稿募集のお知らせ」の細目は研究推進・評価委員会が決定する。
- 7 論文等の校正は著者が行い、3校までとし、誤字及び脱字の修正に留める。
- 8 別刷りを希望する場合は、投稿の際に必要な部数を申し出なければならない。なお、経費は著者の負担とする。
- 9 紀要に掲載された論文等の著作権はその著者に帰属する。ただし、研究推進・評価委員会は、掲載された論文等を電子データ化し、本学部ホームページ等で公開することができるものとする。
- 10 紀要本体及び別刷りに関して、この要項に定められていない事項については、著者が原稿を投稿する前に研究推進・評価委員会に申し出て、協議すること。

### 附 記

この要項は、平成23年1月19日から実施する。

### 附 記

この要項は、平成23年4月20日から実施し、改正後の規定は、平成23年4月1日から適用する。

### 附 記

この要項は、平成24年2月22日から実施する。

## 執筆者紹介

諸岡道比古（文化財論講座／宗教学）  
清水明（情報行動講座／哲学）  
木村宣美（コミュニケーション講座／英語学）  
上條信彦（文化財論講座／考古学）

---

### 編集委員（五十音順）

◎委員長

足達薫  
飯考胤  
飯裕胤  
奥浩子  
柴英樹  
城本み  
須藤弘敏  
田中岩男  
◎長谷川成一  
福田進治  
渡辺麻里子

---

人文社会論叢（人文科学篇）第三十一号

二〇一四年二月二十八日

編集 研究推進・評価委員会

発行 弘前大学人文学部

036-8560 弘前市文京町一番地  
<http://human.cchirosaki-u.ac.jp/>

印刷 やまと印刷株式会社

036-8061 弘前市神田四一四一五

# Studies in the Humanities

CULTURAL SCIENCES

Number 31

<b>MOROOKA Michihiko</b> .....	Über die natürliche Religion bei Schleiermacher und Schelling .....	1
<b>SHIMIZU Akira</b> .....	Reconsideration of the Philosophy of Descartes .....	19
<hr/>		
<b>KIMURA Norimi</b> .....	The Derivation of Right-Dislocated Sentences and Information Structure .....	1
<b>KAMIJO Nobuhiko</b> .....	Ground stone in the Jomon period: The combination upper and under stone from the excavated situation .....	15

Faculty of Humanities  
Hirosoaki University  
Hirosoaki, Japan

ISSN 1344-6061